題字＆イラスト　柏葉康之

おひさま通信

No.　326

2017年 3月号

社会福祉法人みぬま福祉会
川口太陽の家・アトリエ輪

川口太陽の家
〒333-0831 川口市木曽呂１３７４
kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp
TEL 048-294-0955　FAX 048-294-4458

川口太陽の家・工房「集」
〒333-0831 川口市木曽呂１４４５
kobo-syu@marble.ocn.ne.jp
TEL 048-290-7355　FAX 048-290-7356
http://kobo-syu.com

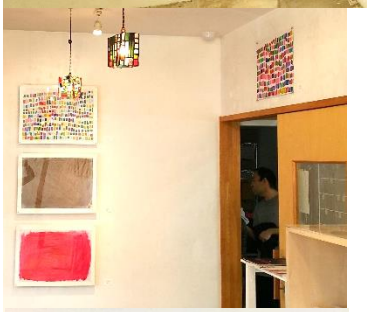
アトリエ輪
〒333-0831 川口市木曽呂８９－４
TEL 048-299-9156　FAX 048-299-9157

オレンヂホーム
〒333-0831 川口市木曽呂２４９－１
TEL 048-298-1796　FAX 048-298-1796

各事業所の詳しい様子はみぬま福祉会公式ホームページをご覧ください。
http://minuma-hukushikai.com

みぬま福祉会

サンだいち作品展



3月6日から3月11日まで工房集のギャラリーで初めてサンだいち班の作品展を開くことが出来ました。サンだいち班で表現活動を午後の活動に位置づけたのは8年前になります。それまでは午前中にウエスの仕事をすることを中心に午後はパック回収などに出かける活動をしてきました。表現活動を始めたころは少人数で午後に行なっていました。その中で、ワークショップでみんなで部屋中にシーツを引いて絵具を流したりして全身で遊んだり、夏の暑い日に氷と絵具で絵を描いたり、そういう活動を何度も繰り返すうちに、私もやってみようかな…という仲間が少しずつ増えていきました。作品展を開くという形になるまでに色々なことを積み重ねてきたのだなと今回の作品展を通して改めて思いました。

作品展では、仲間たちも交代で店番に入ったり、全員が交代で作品展を見学することもできました。お客さんも毎日内外から40人近くいらっしゃってくれました。最終日にはカフェとトークイベントが開かれ、その日は100人を超える方がいらっしゃいました。6日間合わせると306人もの来場者数でした。多くの方にサンだいち班の作品展を見て頂けたことは本当に良かったと思いました。ご協力いただいた皆さん、ご来場くださったすべての方に感謝でいっぱいです。（宮本ゆ）

最終日のトークイベントでは、中津川さん、松本所長と共にサンだいち班の職員（高橋、宮本、森田）が、これまでの活動の経過等をお話させて頂きました。ことばにはならない彼らの表現をみつけることは、私たちにとって、とてもスリリングでわくわくするものとなっています。あれ?!っと、形になって現れたものを見つけると、その仲間に少し接近出来たような気持ちになるからです。これは職員として醍醐味を感じる瞬間です。今回、サンだいち班のメンバー全員の作品が展示できたことはとても喜ばしいことです。それに加え、活動を支援する職員の立場からその活動の経過をお伝えできる機会を頂けたことをとても嬉しく思います。土曜日の午前中という時間にもかかわらず、多くの方々が工房集に足を運んで下さいました。こうした表現活動がサンだいち班に留まらず、もっと広がってくれたら素敵です。これからも継続して表現活動を楽しんでいきたいと思います。ありがとうございました。（森田）

送別会

4月よりオレンヂホームに異動になります小野田です。右も左も分らぬ中、川口太陽の家のサンだいち班に異動になったのは11年も前の話になってしまいました。自分が送別される側が来るとは思いませんでした。送別会の終わりに久さんから「小野田さんさよならなの？」と、さよならじゃないよ、これからも(ホームで)よろしくお願いしますね。(小野田)

こんにちは。じゅうに班の早川です。
この度、4月より、オレンヂホームへ異動になります。
2年5カ月浦和太陽(旧和紙屋、現きらっと)でお世話になり、4年間じゅうにでお世話になりました。日中活動では、他の班のあおぞら、サンだいち、めーべの皆さんにも大変お世話になりました。そして、ご家族の皆様にも大変にお世話になりました。
今まで本当に…ありがとうございました。
自宅から、オレンヂホームへ通勤するときは、太陽の前を通ります。多分、大ボケして当たり前に太陽の駐車場に車を停めて、川口太陽へ入っていき、下駄箱がない事で間違えたぁ～！と、ひとりニヤニヤしてホームに向かう自分がいる気がします(^^;)(苦笑)
と、いう事でオレンヂホームの職員にはなりますが、本人は別段変わりませんので、見かけたらいつものようにニヤニヤして手を振っていると思うので、気軽に声掛けてくださいね。
今後とも…どうぞよろしくお願いいたします。
!(^^)!
(早川)

陽だまりの中より・・・・

～今月の各班の想い～

じゅうに

じゅうにの 3 月のイベントは、準備や移動、セリフ覚えで盛り上がりました。「打ち上げ」のレイクタウンでは信じられない程、モリモリ食べましたね。

楽しくて終始、笑いの絶えない日々。仲間も、いつの間にか腹筋が鍛えられている様です。

オマケに便通が良くなり血色も良くなって体調も心も良好となっています(*’▽’)♫

また楽しみましょうね～(⋈ ◍ ＞◡ ＜◍)。✧♡ （栗田）

サンだいち

今月 22 日にサンだいち班の打上げを徳樹庵にて行いました。個室があって、他のお客に気兼ねなく過ごせるレストランとして毎回お世話になっています。2 年前にサンだいち班に所属となって今回で 3 回目となりますが、回を重ねるごとに全体の雰囲気にまとまりが出てきたという印象です。（写真を撮る余裕ができるほどに！！）オレンヂホームの野崎さん、石田さんの他、しらゆりから元サンだいち班の“神”職員の青谷さんがお手伝いに参加。落ち着いて食事をとる仲間たちの様子を見て、その成長ぶりをとても喜んでいました。今後も仲間たちの特別な取り組みとして続けていきたいですね。（仙田）

ぬ～べ

３月１７日に年度末の打ち上げで羽生市にある「むさしの村」に行ってきました。ジェットコースターやミニ列車、バギーカートなどたくさんの乗り物を楽しむ事ができました。ランチはココスで、みんなが大好きなハンバーグや唐揚げを食べて大満足の小旅行になりました。

それから２７日の今年度最後の日に、来年度からあおぞら班に異動になる小川さんの壮行会を開きました。小川さん、あおぞら班でも持ち前の明るさで頑張ってくださいね～♪

（渡邊）

あおぞら

３月２２日（水）黒田が新年度４月から、あおぞらから施設長になるにあたって、あおぞらの仲間みんなで黒田の送別会を開いてもらいました。仲間からはクイズ形式でそれぞれの仲間の趣味や生い立ち？など様々な難問を出題されたり、ダンスパフオーマンスやプレゼント、寄せ書きやお別れの言葉と、とても素敵な会を開いてもらいました。あおぞらのみんな！ありがとう！！これからはちょっとだけ離れてしまうけど、４月からは施設長として、みんなの作品や成長した姿を楽しみにしています。
充実した６年間でした。ありがとう。楽しかったです。
　そして、これからもよろしくお願いします。（黒田）

きらっと

先日、3 月 17 日にきらっと班で打ち上げを実施しました。場所は「むさしの村」。遊園地といってもこじんまりとした絶叫系のない遊園地でした。今回の昼食は好きなものを自分で選んでオーダーする方式だったため、仲間たちはラーメン、カツカレー、焼きそば、フライドポテト等々、好きなものを好きなだけというスタイルで、とても満足そうな様子で食べておりました。その後はアトラクション。観覧車、ジェットコースター、ゴーカート等々こちらも自ら自分で乗りたいアトラクションに乗って笑顔溢れる満喫できた打ち上げでした。あっというまの一年間、仲間の皆さんお疲れ様でした。また来年度もよろしくお願いいたします。（沖山）

青年隊

みぬまの職員となり青年隊の担当となって１年になろうとしています。
　人の名前を覚えるのが苦手な私は青年隊のみんなの名前を覚えるのも一苦労でした。毎回出席を取ってくれるので、その時必死に顔と名前を一致させていたのを覚えています。
　班の中だけでは経験できないような事も青年隊のみんなと経験させて頂きました。色々成長させて頂いた１年だったと思います。ありがとうございました。（津畑）

オレンヂホーム

少しずつ暖かくなり、ホーム内も日中は暖房をつけずに過ごす日が多くなりました。仲間たちもリビングに集まり自然と人の体温で、暖かく心地の良いホームです。毎週末は仲間たちと近所の公園やホームで借りている畑へ散歩に行くのですが、「つくしがあった！花が咲いていた！」「汗かいたな～」とみんな外に出て季節の変化を感じています。3 月は個別外出などゆっくり過ごしました。
　3 月で柿沼職員と鳥原が川口太陽の方へ異動になります。柿沼職員は丸 4 年、鳥原は学生バイトの時代から、お世話になりました。たまにホームへ顔を出す時は、仲間達の元気な顔を見せて欲しいと思っています。（鳥原）

授産報告（３月）

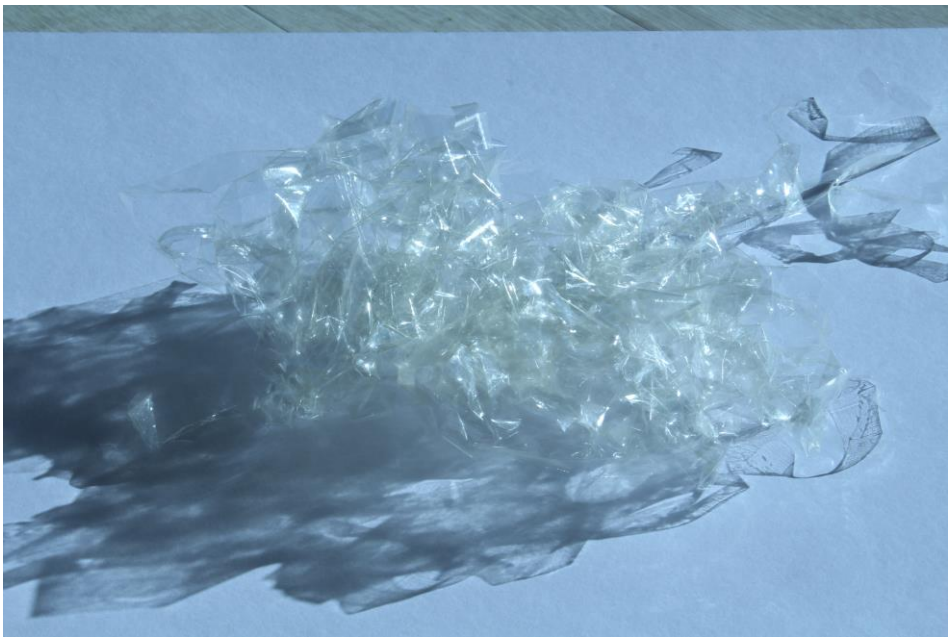
＜収入＞

種目	金額	摘要
ウエス	11,000	
織り	27,850	
絵画	110,305	
詩	0	
古本・古着	200	
粘土製品	0	
ステンドグラス	54,550	
ダンボール作品	0	
和紙・木工	1,800	
牛乳パック	5,600	
その他	25,900	
給与の為、通帳からの繰入	0	
前月からの繰入	638,432	
合計	875,637	

＜支出＞

項目	金額	摘要
賃金	242,134	
賞与	380,000	
材料費	0	
経費	0	
その他	0	
通帳への繰入	253,503	
作品展準備金	0	
合計	875,637	

～今月の新作～



無題

今泉宏之（サンだいち）

４　月予定表

	施設	法人･後援会		施設	法人･後援会
1　土			17　月		
2　日			18　火		
3　月	入所式（小南さん）		19　水		
4　火	新年度開始		20　木		
5　水			21　金		
6　木			22　土		
7　金			23　日		
8　土			24　月		
9　日			25　火	家族会	
10　月			26　水		東浦和駅頭募金
11　火			27　木		
12　水			28　金	PM 職員会議	
13　木			29　土		
14　金	PM 職員会議		30　日		
15　土	休み				
16　日					

所長より

今年度より川口太陽の家の所長になることになりました黒田です。副施設長として1 年間、あおぞら班と兼務をしていましたが、長年、川口太陽の家の施設長を務めてこられた松本さんから引き継ぎ形となり、急な人事に戸惑っている毎日です。

簡単に私の自己紹介を少し・・自分は1999 年 4 月より、みぬま福祉会に入職し 18 年が経ちます。最初は川口太陽の家でコスモス商会の担当となり、今井さんや岩崎さん、足立さん達と一緒に協同病院で古本を販売し、一泊旅行では山登りにも挑戦しました。その後、ウエス班に異動して、障害の重い仲間たちとウエス作業を通して、実践を勉強させてもらい、2002 年 10 月より、その時のウエス班の仲間 8 名と一緒に蓮田太陽の里大地に異動し、身体障害の仲間たちと一緒に過ごし、2011 年 4 月から川口太陽の家に戻る形で異動し、あおぞら班でステンドグラスの作品を毎日楽しく制作しておりました。

思い起こせば、太陽の家との出会いは大学時代の山登りのボランティアがきっかけで、あれから 20 年近く経ち、これからは施設長という立場で、仲間たちと一緒に過ごすことになります。まだまだ慣れない毎日ですが、みなさん温かく見守ってください。

（黒田）

～後援会からのお知らせ～

＜後援会30周年記念事業＞
記念樹の植樹・・・4/18（火）11：10～
川口太陽の家駐車場スペース
４月４日に選定の打ち合わせ。柑橘類で検討。
植樹の様子は、写真・ビデオに撮って６月の後援会総会にて報告したい。

事務局会議・・・4/7（金）13：00～
実行委員会・・・4/18（火）12：30～木ぐらし

【日程】
・三役会　４／７　川口太陽の家　１０：３０～
・役員会　４／27　交流センター　１０：００～
・広報部　１３／27　川口太陽の家　１０：３０～
・事業部　４／11　川口太陽の家　１０：３０～
・コンサート　４／５　川口太陽の家　１０：３０～
・学習運動　４／19　交流センター１０：３０～
・カフェ　４／１７　木ぐらし　13：00～

インフォメーション

○3月１日(水)１４時から、川口太陽の家作業室にて『青年隊総会』が行なわれました。
年度末の何かと忙しい中、各施設施設長、職員、法人内の他施設の自治会も多数参加して下さり、大いに賑わいました。今年度１年間の青年隊の活動をパネルで報告するとともに、自分たちの活動を振り返るいい機会になっています。当日を迎えるまで、話し合いを重ね、練習をして本番を成功させる事が出来ました。
（山内）

色鉛筆(^・^)

洗車話を一つ。ボディーに円状の薄い引っかき傷はありませんか？車体に付いた土や埃・花粉などの汚れを、綺麗にしようと力を入れて拭き取ろうと引きずり付いてしまった跡です。ゴシゴシ行く前にたっぷり水で流してください。洗車場で水代が…という方、薄く希釈したシャンプーをスプレーに用意しておき、車体に満遍なくかけ馴染ませてから流水で落としきる。それから通常の洗車スタートはどうでしょう。楽しい洗車ライフを
(*’▽’)ノ（小野田）

この間、山梨県の忍野八海に行ってきました。そこには富士山の雪解け水が地下の不透水層という溶岩の間で数 10 年の歳月をかけてろ過されてできた湧水が流れ、とても澄み切った美しい池や川があるすばらしいところです。その水で作った「名水餅」と言われる、よもぎで作った餅を網で焼いて売っていました。さっそく、焼きたての熱々をいただき、カリッとして香ばしく、御餅の中のあんこがほんのり甘く、美味しかったです。それと、とにかく外国人観光客（特に中国人）がとても多いのには驚きました。
（赤羽）

高校生の時分から写真を撮るのが好きで被写体を求めてあちこちへ出かけることが多い。もちろん 30 年前はデジカメなるものはなく現像した写真を見てはフィルムを無駄にしているなあと落ち込んだものだった。みぬまに入ってからは、行事ごとに仲間の写真を撮ることが増え、しかもデジカメ一眼レフとなり遠慮なくバシャバシャとシャッターを切れるようになり便利な世の中になったものだと思う。花や風景も好きだけれど仲間の笑顔が取れるととても嬉しい。春になり色々なものが色づき始めたのでお日様の下で元気いっぱいな仲間の姿をカメラに収めたいと勝手にウキウキしている今日この頃です。
（請求事務：遊佐）

おひさま通信編集委員：松本・黒田・宮本ゆ・大川・小嶋・津畑